



枚方市空飛ぶクルマ  
これまでの取り組み

枚方市 総合政策部 政策推進課

TEL 072-841-1149 (直通)

Email [seisakusuisin@city.hirakata.osaka.jp](mailto:seisakusuisin@city.hirakata.osaka.jp)

# 空飛ぶクルマがあるまち 枚方へ

## 【目 的】

- ◆空飛ぶクルマに関連する  
ビジネスの創出による地域経済の活性化
- ◆あらゆる人々の「豊かな暮らし」  
Well-being(ウェルビーイング)の実現

# これまでの取り組み



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

令和4年5月	・空飛ぶクルマの実証実験の提案募集開始
12月	・親子で学ぶ空飛ぶクルマのある未来セミナー&ワークショップ 開催 ・空飛ぶクルマの社会実装に向けたビジネス座談会 開催 (主催: SkyDrive、協力: 枚方市)
令和5年3月	・空飛ぶクルマ試験飛行 実施 (主催: 一般社団法人MASC、協力: 枚方市) ・空飛ぶクルマがあるまち枚方に向けたセミナー 開催 (共催: 一般社団法人MASC、枚方市、協力: SkyDrive) ・空飛ぶクルマ ビジネス勉強会 開催 (共催: 中央復建コンサルタンツ株式会社、枚方市、協力: 兼松株式会社)
6月	・ <b>枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 発足</b> ・枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 第1回会議 開催
11月	・枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 第2回会議 開催
12月	・部会が大阪RTのブルーテーブルに参画
令和6年2月	・枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 第3回会議 開催
3月	・空飛ぶクルマ社会受容性向上イベント開催 (3/2・3、3/10) ・第3回大阪ラウンドテーブル全体会議 登壇
4月	・近畿経済産業局 関西eVTOL社会実装推進会議 第2回会議 登壇
6月	・枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 第4回会議 開催
10月	・枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 第5回会議 開催
10~11月	・空飛ぶクルマ社会受容性向上イベント出展 (10/13・26・27、11/17)
令和8年3月	・枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会 第6回会議 開催



# 「空飛ぶクルマ」実証実験の提案書



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博



枚方フィールドにおける  
「空飛ぶクルマ」実証実験のご提案書



枚方市 総合政策部 企画政策室 政策推進課

## 想定空路イメージ



## 枚方市で実証実験を行うメリット

### 利便性

### 観光・災害時等の緊急空路として利便性の高い空路

- 大阪・関西万博会場・大阪市内及び、観光都市京都からの誘客にも交通利便性が高い空路。
- 災害・緊急時における医療用空路、緊急輸送路として活用可能（ヘリポート既設：国土交通省）。
- 既設ヘリポート中心とした半径500m範囲に医療・観光施設が点在。  
医療：関西医科大学 / 観光：淀川河川公園、総合文化芸術センター、枚方市駅周辺商業施設等  
京街道枚方宿エリアは江戸時代より淀川舟運で栄え、大阪-京都-江戸を結ぶ歴史・文化。

### 実証・実装

### 実証・実装に向けた本市の調整支援

- 淀川上空飛行に係る許認可、ヘリポート使用に係る調整（国土交通省/淀川河川事務所）。
- 市道・府道の規制等における諸々の行政手続き（大阪府・大阪府警察及び、沿川自治体）。
- 関西医科大学、地域団体等、関係各所との調整。
- 実証時における総合文化芸術センターでの会議、イベント等の開催。

## 既設ヘリポート

### 枚方防災ヘリポート 災害・緊急輸送→平常利用(空の道)

### 枚方を中継地に 万博会場・京都を結ぶ



関西医科大学附属病院（枚方市新町2丁目3-1）裏に所在する枚方防災ヘリポート  
京阪本線 枚方市駅から徒歩約6分程度のアクセス

# イベント開催

詳細はこちら  
市HP▶▶▶



ワークショップ



座談会



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

## 親子向け ワークショップ 2022/12/11

- 株式会社SkyDrive主催
- 66組150名の親子が参加



## 企業向け ビジネス座談会 2022/12/11

- 株式会社SkyDrive主催
- 27社50名の企業が参加



# 空飛ぶクルマ試験飛行＋セミナー

詳細はこちら  
市HP▶▶▶



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

## 府内初 試験飛行

(2023.3.2 淀川上空)

## セミナーの開催

(2023.3.2 総合文化芸術センター)



※メディア掲載：【テレビ】NHK、読売テレビ、朝日放送

【新聞】日経新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞

# 空飛ぶクルマ ビジネス勉強会

詳細はこちら  
市HP▶▶▶



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博



中央復建コンサルタンツ株式会社



兼松株式会社



空飛ぶクルマの  
ビジネス創出に向け  
**「民間事業者主導で  
議論する場」の創設**

2023/3/20 (月) 開催

# 枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会

詳細はこちら  
市HP▶▶▶



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

**市町村初！**

**民主導の空飛ぶクルマ  
の協議体を発足**

2023/6

Mission

枚方市における空飛ぶクルマの  
社会実装を見据えた効果・可能性検証

Member

会長：北大阪商工会議所、副会長：枚方信用金庫  
計21団体が参加（2026.3時点）

Observer

- ・経済産業省 近畿経済産業局
- ・国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所
- ・大阪府 商工労働部
- ・大阪府 枚方土木事務所



2023.6.14 第1回会議



【会長】  
北大阪商工会議所



【副会長】  
枚方信用金庫



【効果検証GL】  
中央復建コンサルタンツ



【可能性検証GL】  
双日

# 枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

## To Do

- 枚方市における空飛ぶクルマのユースケースの検討
- 枚方市における空飛ぶクルマの経済効果等の検証
- 空飛ぶクルマの社会受容性の向上
- 淀川河川空域における空飛ぶクルマの空路（コリドー）の可能性の検証
- 枚方市内における空飛ぶクルマの駐機・整備場の設置にかかる可能性の検証

ワーキンググループ名	取組内容	参画団体
効果検証 G	経済波及効果の算出、ユースケースごとのビジネス・まちづくり効果の検証等	中央復建コンサルタント株式会社、株式会社SkyDrive、双日株式会社、北大阪商工会議所、有限会社アイテム研究所、株式会社建設技術研究所、枚方市
可能性検証 G	淀川河川空域における空飛ぶクルマの空路・ルートの調査、空飛ぶクルマの離発着場や整備場の設置の可能性の検証等	双日株式会社、株式会社SkyDrive、大阪工業大学、SKYSCAPE株式会社、株式会社エアロジーラボ、株式会社ヤマザック ダスキレントオール大阪枚方ステーション、枚方信用金庫、オリックス株式会社、北大阪商工会議所、小川航空株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、日軽エンジニアリング株式会社、株式会社建設技術研究所、枚方市
社会受容性向上 G	空飛ぶクルマの社会実装に向けた機運醸成のためのイベントやセミナーの企画、実施	ドロートリビューン、有志団体Dream On、大阪工業大学、SKYSCAPE株式会社、ファイブエー、株式会社 関西ぱど、一般社団法人日本自動車連盟大阪支部、中央復建コンサルタント株式会社、小川航空株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、日軽エンジニアリング株式会社、有限会社アイテム研究所、株式会社建設技術研究所、ビッグドリームネット、枚方市

# 空飛ぶクルマビジネス共創部会の取組報告



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

## 効果検証G

- 枚方市における経済波及効果の簡易推計を実施。  
※「大阪府空飛ぶクルマ社会実装推進事業支援業務 成果報告書」をベースに算出。

## 可能性検証G

- 離発着場（Vポート）の整備に向けた運用概念（ConOps）の策定プロジェクトの発起。
- 大阪工業大学との産官学連携事業「ソーシャルオープンイノベーションチャレンジ」に空飛ぶクルマの社会実装を見据えた可能性検証に向けた課題を提供。様々なユースケースで活用する場合の考案・調査・検証を実施。

## 社会受容性向上G

- これまで複数回のイベントに出展し、空飛ぶクルマの社会受容性向上に向けたVR体験やドローン体験、空飛ぶクルマ・Vポートの模型展示等を実施（計5回）。

# 社会受容性向上の取り組み（イベント①）



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

日時・場所

2024年3月2・3日（土・日）11:00～16:30  
パナソニックアリーナ場外

内容

パナソニックパンサーズとひらかた万博とのコラボイベントにて空飛ぶクルマVR体験のブースを出展

来場者数  
計8,000名以上



VR体験ブース  
来場者数 約100名

# 社会受容性向上の取り組み（イベント②）



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

## 日時・場所

2024年3月10日（日）13:00～16:30  
総合文化芸術センター本館

## 内容

- VR体験
- ドローン操縦体験
- プログラミング体験
- めり絵コーナー
- コンセプトムービー
- 模型展示
- 疑似遊覧飛行インタラクティブ体験

来場者数  
約500名

**空飛ぶクルマがある  
ミライのヒラカタ  
体験フェス**

枚方市総合文化芸術センター 本館  
**3.10 日 13:00～16:30【無料】**

誰でも簡単！  
プログラミング体験  
本館B1F リハーサル室  
かわいいロボット＆開発  
スタッフと一緒にプログラ  
ミングを楽しもう

ドキドキ  
ドローン操縦体験  
本館B1F リハーサル室  
専門スタッフが常駐してい  
るので初心者でも安心してお楽  
しみいただけます！

塗り絵が楽しめる！  
本館2F マルチスペース2  
オリジナルカラーで自分だけの  
空飛ぶクルマを描こう！

ワクワク！VR体験  
本館2F マルチスペース1  
VRゴーグルを着用し、空飛ぶ  
クルマの乗車体験を楽しもう！

ミライがそこに  
空飛ぶクルマの模型展示  
本館B1F リハーサル室  
“空飛ぶクルマ”MK-5の1/10  
サイズの模型を展示

ミライのヒラカタ  
未来の社会が分かる  
イメージ映像放映！  
本館2F マルチスペース1  
「空飛ぶクルマがある未来社会  
像」を実感できるコンセプト  
ムービーを放映

疑似遊覧飛行の  
インタラクティブ体験！  
本館B1F リハーサル室  
既存の地図アプリを活用した  
枚方市内の疑似遊覧飛行の  
映像体験が楽しめます

※画像はイメージです

# 社会受容性向上の取り組み（イベント②）



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

VR体験



ドローン操縦体験



プログラミング体験



# 社会受容性向上の取り組み（イベント③）



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博



2024年10月13日  
ひらかた万博PRイベント



2024年10月26・27日  
関西外大祭2024



2024年11月17日  
東海道五十七次整備  
400年記念イベント

※体験者へのアンケートにより、空飛ぶクルマの認知度や、今後の利活用への期待度、利活用したいシーンなどを調査。

# 大工大「ソイチャレ」との連携



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

## ソーシャル・オープンイノベーションチャレンジプロジェクトの紹介（PBL授業）

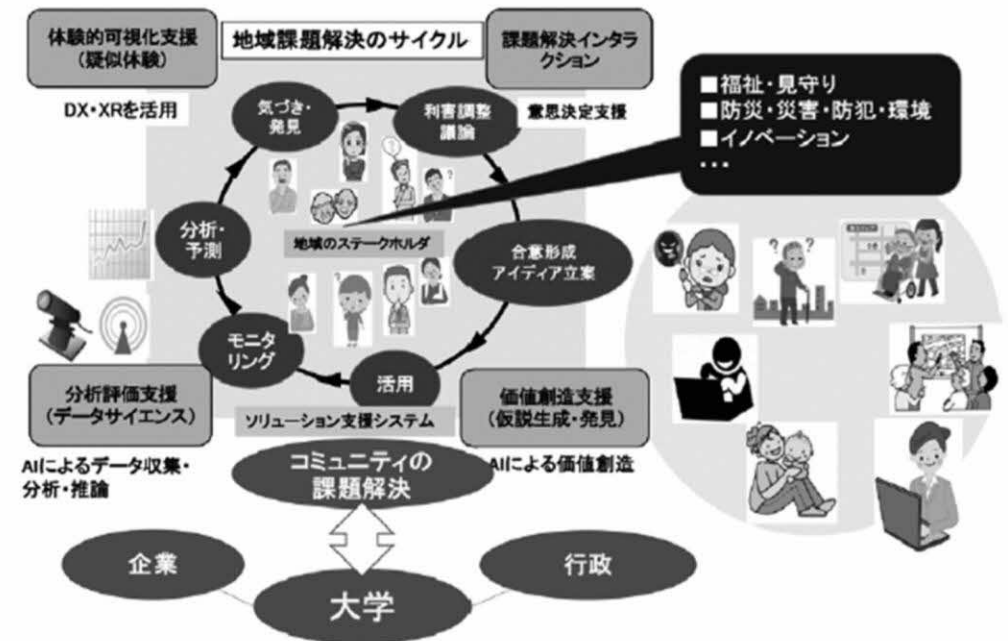
趣 旨：

**産官学地域課題解決「ソーシャル・オープンイノベーションチャレンジ」**は、一般的に多くの企業が抱えている業務課題や、行政の抱える地域課題をアイデアソン・ハッカソン形式で、**企業・行政・大学の力を合わせて解決することを目的として発足した**。2019年にヒラソン Hirathon（枚方アイデアソン・ハッカソン）として始まり、2022年度からソイチャレに移行された。

大学の専門性を活かしてニューノーマル社会における新たな街づくりに向けて学際的に取り組むことで、ビジネスアイデア創出スキルを高めるためのアイデア発想のトレーニングなどの人材育成の一助ともする。

公式ホームページ（学外向け）

<http://www.oit.ac.jp/is/msl/soichalle/>



## 【提供課題】

### 空飛ぶクルマの社会実装を見据えた可能性検証について

エアタクシー、観光・遊覧飛行、災害時の人・物資輸送、救急搬送、物流など、様々なユースケースで活用する場合の考案・調査・検証

※枚方市を拠点として民間事業者が空飛ぶクルマの事業展開を行った場合を想定

# 大工大「ソイチャレ」との連携



みんなで創ろう！  
この街の未来  
ひらかた万博

- 観光や災害時に向けた利活用の提案としてVRシミュレーションシステムを構築。
- 観光利用として垂直離陸から2地点間の飛行体験が可能。
- 災害利用としてVR空間内に災害シミュレーションを設定し、上空からの状況調査が可能。

ソイチャレ2024 チャレンジコンテスト

班番号：28

課題番号6：枚方市空飛ぶクルマビジネス共創部会

## eVTOLの社会的受容学修のためのインタラクティブ・シミュレーションプラットフォームの実装と枚方市における災害救助ユースケースの提案

### 背景

- 枚方市では空飛ぶくるまを活用するためのユースケースが多数存在する
- 空飛ぶクルマに対する社会的受容性の評価を求めている
- 枚方市には、PLATAUEなどの3次元地図が存在しない

### 目的

- VR空間でユースケースに対する空飛ぶクルマのシミュレーションを実装、社会的受容学修の評価を行う
- 実装するシステムは災害救助だけでなく、その他のユースケースのシミュレーションにも応用可能であり、空飛ぶクルマの社会実装を高める

### 内容

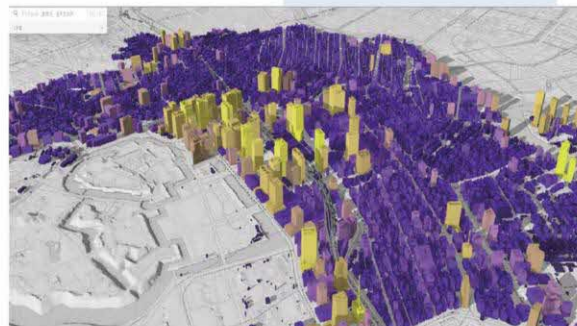
- 大阪市のPLATAUEを使用し、インタラクティブな教育メディアを作成した
- 上記のシステムから、水災害シミュレーションを作成した
- 枚方市でも実装するため、ドローンを使用し、3次元形状の計測を行う



eVTOL



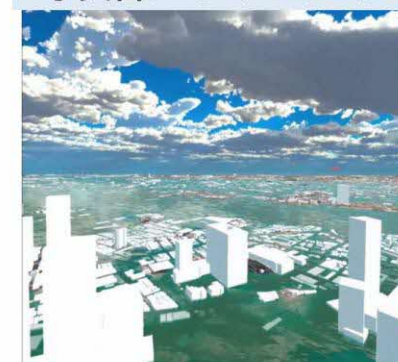
PLATAUE



eVTOLシミュレーション



水災害シミュレーション



- 本部会規約第7条に基づき、本部会は令和8年3月末に終了し、令和8年度以降は別の形に移行。
- 万博を契機に、共創の取組を進めるため構築した「ひらかた万博共創プラットフォーム」と、公民連携の推進のために構築した「公民連携プラットフォーム」を一体化し、新たに「共創推進プラットフォーム」を構築。
- 空飛ぶクルマの取組は、本プラットフォームに基づく1グループとして、今後も空クルに関する情報共有や社会実装に向けた取組の推進を行っていく。